

2009年～2010年度

国際ロータリー 第2640地区
第8組

INTERCITY MEETING

記録



2009～2010年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーの未来はあなたの手の中に

参加クラブ (堺 12 RC)

| | | |
|----------|------------|-----------|
| 堺 RC | 堺南 RC | 堺東 RC |
| 堺北 RC | 堺西 RC | 堺おおいずみ RC |
| 堺泉ヶ丘 RC | 堺清陵 RC | 堺中 RC |
| 堺北西南西 RC | 堺フェニックス RC | 堺東南 RC |

と き：平成21年9月26日(土) 13:00～17:30

ところ：リーガロイヤルホテル堺

【ホストクラブ】 **堺東南ロータリークラブ**



2009～2010年度 国際ロータリー 第2640地区 第8組 INTERCITY MEETING プログラム

登録受付 12:20～13:00

★ 開会セレモニー 13:00 4Fロイヤルホール 司会進行 中 田 義 一

| | | |
|----------------------|----------|---------|
| ○開会点鐘 | ホストクラブ会長 | 中 川 優 |
| ○国歌斉唱・奉仕の理想 | ソングリーダー | 鶴 啓 之 子 |
| | ピアノ伴奏 | 稲 垣 陽 子 |
| ○来賓紹介並びにホストクラブ会長開会挨拶 | | |
| | ホストクラブ会長 | 中 川 優 |
| ○ガバナー挨拶 | ガバナー | 村 上 有 司 |
| ○ゼネラルリーダー挨拶 | ゼネラルリーダー | 楠 公 延 久 |
| ○出席報告 | 登録委員長 | 森 本 義 久 |

★ 基 調 講 演 13:30～15:20

| | | |
|----------------------------------|----------|-----------|
| IM実行委員長挨拶 | IM実行委員長 | 武 田 耕 道 |
| 講師紹介 | IM実行副委員長 | 鶴 俊 夫 |
| テーマ 大阪商人の心意気 ——「街あきんど」の知恵と縁づくり—— | | |
| 日本の観光カリスマ百選認定 天神橋筋商店連合会 | | |
| | 会長 | 土 居 年 樹 様 |
| ○シャンソンの調べ | シャンソン歌手 | 笠 井 美 幸 様 |
| 曲目：すみれの花咲く頃、愛の賛歌 他 | ピアノ伴奏 | 村 尾 亜 計 実 |

★ 閉会セレモニー 15:20～16:00

| | | |
|-----------------|--------------|---------|
| ○本日のIM 講評 | ゼネラルリーダー | 楠 公 延 |
| ○ガバナー挨拶 | ガバナー | 村 上 有 司 |
| ○謝辞と次年度ホストクラブ紹介 | ホストクラブ会長 | 中 川 優 |
| ○次年度ホストクラブ会長挨拶 | 堺東ロータリークラブ会長 | 稲 本 耕 一 |
| ○閉会挨拶 | IM実行副委員長 | 萩 田 一 夫 |
| ○手に手つないで | ソングリーダー | 鶴 啓 之 子 |
| | ピアノ伴奏 | 稲 垣 陽 子 |
| ○閉会点鐘 | ホストクラブ会長 | 中 川 優 |

部 門 別 会 議

| 部門別委員会 | 時 間 | 会 場 | |
|--------------|-------------|-----|--------|
| 情報規定委員長会議 | 16:15～17:30 | 26階 | クリスタル① |
| ロータリー財団委員長会議 | 16:15～17:30 | 26階 | クリスタル② |
| 米山奨学委員長会議 | 16:15～17:30 | 26階 | サファイヤ |
| フレッシュ会員の集い | 16:15～17:30 | 26階 | アクアマリン |

ご来賓・ご芳名

| | | | |
|---------------------|-----------|----------------------|---------|
| ガバナー | 村 上 有 司 | 地区情報・規定委員会委員長 | 西 尾 幸 祐 |
| バストガバナー 第8組ゼネラルリーダー | 楠 勝 野 公 延 | 地区ロータリー財団委員会委員長 | 岩 本 行 弘 |
| 直前ガバナー | 勝 野 露 観 | 地区財団奨学金小委員会アドバイザー | 吉 初 太 |
| バストガバナー | 大 澤 徳 平 | 地区財団奨学金小委員会委員長 | 田 野 隆 |
| バストガバナー | 亀 岡 弘 弘 | 地区財団奨学金小委員会委員 | 中 野 均 |
| バストガバナー 米山部門カウンセラー | 水 田 博 史 | 地区財団研究グループ交換小委員会副委員長 | 山 本 唯 二 |
| バストガバナー | 前 田 孝 道 | 地区財団研究グループ交換小委員会委員 | 西 田 庸 夫 |
| バストガバナー ロータリー財団部門 | 小 島 哲 彰 | 地区財団学友小委員会委員 | 川 端 泰 夫 |
| バストガバナー | 平 原 祥 彰 | 地区米山奨学部門カウンセラー補佐 | 松 下 光 利 |
| ガバナーエレクト | 米 田 眞 理 子 | 地区米山記念奨学委員会アドバイザー | 河 浦 英 元 |
| 第8組 ガバナー補佐 | 山 田 義 夫 久 | 地区米山記念奨学委員会委員長 | 西 浦 西 楠 |
| 第8組 ガバナー補佐 | 山 本 文 男 | 地区米山記念奨学学会委員 | |
| 第8組 ガバナー補佐 | 三 村 文 男 | | |

ホストクラブ役員・IM 実行委員

| ホストクラブ役員 | | IM 実行委員会 | |
|----------|---------|----------|---------|
| 会 長 | 中 川 優 | 委 員 長 | 武 田 耕 道 |
| 副 会 長 | 鶴 啓 之 | 副 委 員 長 | 鶴 俊 夫 |
| 幹 事 | 山 本 保 | 副 委 員 長 | 萩 田 一 夫 |
| S A A | 中 田 義 一 | 総 務 | 森 裕 貴 |
| 会 計 | 中 村 哲 三 | 会 計 | 中 村 哲 三 |



IM 運営分担

| 各 委 員 会 | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 総 務 | 森 裕 貴 | 記録編集 | 武 田 耕 道 |
| 接 待 | 吉 村 博 勝 | ソングリーダー | 鶴 啓 之 |
| 司 会 | 中 田 義 一 | 出 席 | 森 本 義 久 |



IM 出席者数

| クラブ名 | 出席者 | 7/末会員数 | クラブ名 | 出席者 | 7/末会員数 |
|---------|-----|--------|--------------|-----|--------|
| 堺 R C | 36 | 77 | 堺 西 R C | 15 | 19 |
| 堺 南 R C | 18 | 29 | 堺 おおいずみ R C | 23 | 31 |
| 堺 東 R C | 23 | 33 | 堺 泉ヶ丘 R C | 16 | 21 |
| 堺 北 R C | 22 | 31 | 堺 清陵 R C | 12 | 20 |
| | | | 堺 中 R C | 12 | 25 |
| | | | 堺 北西南西 R C | 10 | 19 |
| | | | 堺 フェニックス R C | 24 | 27 |
| | | | 堺 東南 R C | 12 | 12 |
| | | | 合 計 | 223 | 344 |



IM 本会議 開会セレモニー



SAA 中田 義一

ホストクラブ会長開会挨拶

堺東南ロータリークラブ会長 中川 優



ロータリアンの皆さん今日は、国際ロータリー第2640地区第8組のインターシティーミーティング、ホストをつとめます堺東南ロータリークラブの会長を仰せつかっております中川優でございます。本日は村上有司ガバナー、楠公延ゼネラルリーダーの下、開催する運びとなりました。ご来賓の皆様にはご多忙のところ、村上有司ガバナー初め、多数のパストガバナー並びに地区役員皆様方のご臨席、そして堺12ロータリークラブの会

長様をはじめ会員の皆様のご参加を頂き、厚く御礼申し上げます。RI 2640地区においては、7月1日時点で会員総数が2300人をかなり割ったと聞いており、各クラブとも会員増強には大変ご苦労されていると思います。会員の増強に当たっては、地域の方々への地道なアプローチと共に、村上ガバナー提唱の「縁づくり」が欠かせないと考えています。

本年度はRIのテーマ「ロータリーの未来はあなたの手の中に」、地区活動方針は「歴史に学び変革と進歩を」であり地区のテーマは「縁づくり」です。それらを踏まえ本日は、基調講演として「縁づくり」にピッタリな大阪あきんどの土居年樹様にご講演をお願いいたしました。天満天神商店街の活性化に長年尽力され、霞ヶ関の役人にも信頼が厚いと聞いております。経験深い、感動的なお話を聞けるのではないかと期待しております。また、村尾亜計実様の伴奏、笠井美幸様のシャンソンの調べで昔にタイムスリップし、ひと時ではございますがゆったりおくつろぎください。本日のインターシティーミーティングが皆様方の心に残る情報交換の場として今後の活動にお役に立てていただければ幸いです。

また、4時過ぎからのプログラムとして、部門別会議を開催



させていただきます。それぞれの部門会議では、重要事項の説明が予定されております。少ない時間ではございますが、活発なご議論の程よろしく願いいたします。

最後になりましたが、クラブを挙げてこの日のために準備をしてきたつもりですが、会員数12名と少ない人員でございます、何かと不行き届きの点があるかと存じますが、ロータリアンの友愛の精神に免じてご容赦の程よろしく願い申し上げます。第8組インターシティーミーティングにご出席、誠にありがとうございます。

ガバナー挨拶

ガバナー 村上有司



あらためまして皆さん、こんにちは、今年度の当地区のガバナーを仰せつかっております、村上でございます。どうぞ宜しくお願いします。

IM インターシティーミーティングとは、近隣の都市に存在するロータリークラブがいくつか寄り合いまして話合いをする、ロータリーの公式会議であります。この会議はそのロータリークラブに在籍されますロータリアンの皆さん方は皆出席をすることになっております。全員出席すること

を原則としています。この壇上から拝見をいたしますと、白い立派な机だけが1人寂しく並んでいる所が目につきます。残念なことでありますが、このインターシティーミーティングとはロータリーの知識を、各ロータリークラブが計画をしておりますプログラムを、日頃悩んでいる問題について近くのロータリークラブが寄り集まって相談をしたり、解決をしようとする重要なプログラムでございます。せめて今日出席された皆様方は熱心に話を聞いて頂きたいし、後半の部門別会議に参加を頂きまして熱心な議論を賜りたいと考えております。

IMの目的は今申し上げましたようにロータリーについて勉強するということが1つあります、あわせてロータリアン同士の友好を暖め合いまして『縁づくり』を深め、親睦をはかるという事も2つ目の目的としております。そのいずれも重要な目的でありますので、これから、2時間余りの短い時間ではありますが、有効にお使いいただきたいと考えております。私はガバナーエレクトの時代から、今年度のガバナーをスポンサーして戴く各クラブに2つのお願いをいたしました。1つ目は、IMの会議は年内に仕上げを頂きたい、2つ目は部門別会議、事前あるいは事後で結構であります。また、どのような委員会を開催されるかは、その担当されますクラブ、地域にお任せをしますが、これは省かないでお願いしたい2つのことをお願いした訳であります。幸いにして、IM 2640地区には8つの組がありますが、どの組でも私の無理なお願いを聞きとどけて頂きまして、1つの組を除きまして年内にIMを開催して頂く事になりました。また部門別会議につきましても省略をせずに実行して頂く事になっております。なぜ私が年内にIMをお願いしたかと申し上げますと、先程申し上げました様に、IMの目的が、近隣のロータリークラブが寄り集まって、今年度のプログラムを精査した上で協力し合える所があるならば、それをして頂くと言う目的があります。そうであるならば、年を明けて2・3月頃でIMが終わってし

まうならば、その役目を果たす事が出来ないと考えたからであります。

それから2つ目、部門別会議をお願いしたと言うのは、IMの大きな目的であります、ロータリーについて勉強するという意味合いからするならば、ただ本会議で余興的な事だけを済まして終わったのでは、IMの機能を果たす事が出来ないと考えた訳であります。最近への出席率が非常に悪いという事から、色々と考えまして、親睦を中心に進められる傾向がともしればあるのであります、それはそれで結構であります。それも1つの大きな意味であります、もう1つの大きな意味にロータリーについて勉強し、互いにロータリーについて検討しようという目的がある以上、部門別会議をなしにして進んで頂いたのでは困ると考えたのであります。

今日は、当年度の当地区のIM第1号であります。堺東南ロータリクラブ12名という大変会員数の少ないクラブであります、中川会長以下もう1年近くにわたって今日の計画を練り上げて頂きました。そして立派なIMを地区第1号として実行して頂いた事に強い敬意を表したいと思えます。もちろんこれには、楠ゼネラルリーダーの強いご指導があった事は申すまでもありませんが、堺東南ロータリクラブ、中川会長以下皆様に厚く御礼を申し上げたいと思えます。有難うございます。この後本会議で土居年樹さん、土居先生のお話が伺えるとの事であります。プログラムのプロフィールにもありますように、なにわの文化を復興させる、その一念でご尽力を頂き成功をおさめられた方であります。今日の話を楽しみにしております。今、ロータリーも会員を減らしまして衰退をたどってあるのであります、先生のお話をお聞かせ頂いてロータリー復興の参考にさせて頂いたらと思っています。楽しみにしております。どうぞ宜しくお願いします。それから笠井美幸さん、私はあまり音楽が得意ではありませんが、この経歴を拜見いたしますと大変輝かしい経歴の様であります。心の癒しとして後ほど、綺麗な音楽を聴かせて頂く事、これまた楽しみにしております。この後、事後になります、部門会議がありますので、それまでの英気をこの音楽で養って頂いて後半に備えて頂きたいと思えます。

ゼネラルリーダー挨拶

ゼネラルリーダー 楠 公延



皆さんこんにちは、今日で秋のお彼岸は終わりでございます。堺の方は明日が市長選挙の投票日だそうで、今日はお忙しいのではないかと思います、その中ご出席を頂きまして本当にありがたく心からお礼を申し上げさせて頂きます。

今年はどういうわけでしょうか、秋の訪れが早いようでございまして、高野山も日一日と寒くなってまいりました。今朝の温度は比較的暖かかったのですが、それでも14℃でした。夕食を頂戴して

テレビなど見ておられますと、ちょっと炬燵が欲しいなと思うような気候になって参りました。だんだんと本当に秋が深まりまして、来月4日は月見だそうなのですが、本当に時間の経つのは早いもののだと思っております、その中を今日はご出席頂きましたガバナー、パストガバナーの皆様、ガバナー補

佐の皆様、地区役員の皆様、それから堺各クラブの会長様、本当に有難うございました。心から厚く御礼を申し上げさせていただきます。

今も村上ガバナーから、IMの目的につきましてお話がございましたけれども、村上年度にとりましては、この8組のIMが最初のIMになるのではないかと考えております。その上、私もしばらくの間、ロータリーの方にはご無沙汰をさせて頂いておりましたので、本当に今日は緊張をいたしております。もう全てホストの堺東南ロータリークラブさんにお任せいたしますからと何度も申し上げた訳ですが、中川会長さん、山本幹事さん、武田委員長さんには、わざわざ遠方、高野山までお越し頂きまして大変恐縮いたしました。お話をお聞かせ頂きまして大変綿密な企画の元に立派なIMをご計画頂いているように聞いて、本当に感激いたしました。私、今申しました様に、久しぶりのゼネラルリーダーでございますので大変緊張をいたしておりますが、ご出席の皆様のご協力で楽しいIMになればと思ったりしております。

さて、本年度RIケニー会長さんは「ロータリーの未来はあなたの手の手に」というテーマのもとに、各クラブにロータリーの偉大さを回復して頂く様に言っておられます。村上ガバナーは、このテーマをお受けになられまして、地区の方針を『歴史に学び、変革と進歩を』という地区方針をお立てになられましたことは、皆様方もよくご承知の通りと思いますが、先日、地区の方から頂戴いたしました、皆様も頂かれたのではないかと思います『入会の薦め』というのがございます。その中に『ロータリーの歴史』という項がございましたが、その項をご覧になるまでもなく、皆様方はロータリーの歴史をよくご存知だと思っております。このロータリーを開いたポールハリスは、ロータリーにつきまして、「マイロード・ツ・ロータリー」の中に、『シカゴという大都会で集まった、この小さなグループの会にとってロータリーは砂漠のオアシスの様なものでした。彼らの集会は本日のように他のクラブの集会と違って、もっと親密であり、はるかに友情がこもっておりました。面倒な意味のない規約は振り捨てられ、もったいぶった取り繕いは入口で断られ、会員達はみんな少年に戻るわけです。私にとってクラブの集会に出席する事は、あの谷間の家に帰るのと同じだったのです』、というところがございます。また、『ロータリーは私が思ってもみなかった程、今日では大きな存在になってしまった。けれども、私にとってロータリーは少年時代の村に対する思い、村での生活が深く残っていて、これを大事に育てる為に、私はロータリーをこしらえた様なものだ』とも言っております。こんな所にロータリーの本当の原点があったのではないのかと思う様な気がいたしております。ロータリーの原点は、会員の皆さんが少年の頃に帰って親睦を深める為に出来たのではないのでしょうか。では少年の心というのは何だという事にもなるかもしれません、それにつきましては司馬遼太郎が書いてございます、『良い音楽を聴いて感動する心は大人の部分ではなく、子供の部分であり、確かに偉大さを感じるのも子供の部分であり、イメージーションもクリエイティブパワーも子供の部分であり、学問などで仮説を立てたりするのも子供の部分であり、その他美しい自然に感動する瑞々しい心も子供の部分であって、あけすけな付き合い、他人に対する温かい広い心なども子供の部分である』と言っております。今日は楽しい音楽を聴かせて頂けるようなプログラムも組んで頂いているようでございます。

どうか今日は一日、皆さん少年の心を取り戻して頂くと共にその楽しみの中からにじみでる温かい奉仕の心で、皆さんが住んでおるこの堺市の為にそして皆さまのご近所の地域の人々の為に、少しでも役にたち徳を積んで頂くのがロータリーの偉大さを取り戻すと、私は思っております。どうぞお楽しみくださいようお願い申し上げます、ご挨拶にさせていただきます。

実行委員長挨拶

IM 実行委員長 武田 耕道

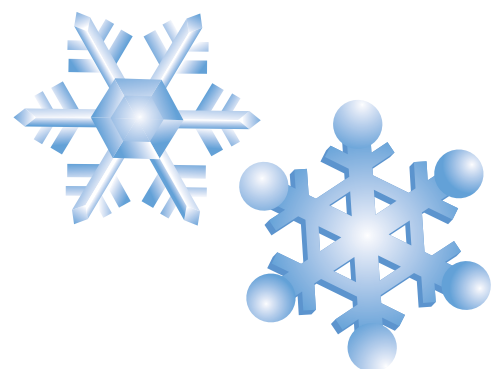


ロータリアンの皆様、こんにちは。RI 第2640地区第8組のインターシティミーティングへのご参加、ご出席、心より感謝し歓迎申し上げます。また土居年樹先生には、ご多忙のなか、第8組IMのために、ご来駕賜わり、基調講演を頂戴致します。篤く御礼申し上げます。

さて、ご承知の通り、今年度村上ガバナーの、地区活動方針は「歴史に学び変革と進歩を」であり、地区テーマは「縁づくり」でございます。こ

の、地区の方針とテーマに相応しいご講演を、大阪天満の天神橋筋にお住まいの土居年樹先生に、またとない素晴らしい「ご縁」を頂戴させて頂きました。先生には、歴史と伝統を継承しつつ新しい大阪の街の姿と形を追求し、着実に次から次へと輝かしい夢の計画を実現されておられます。ご講演、どうぞ宜しくお願い申し上げます。またティータイムはさみながら、パリの街とセーヌの流れの雰囲気を醸し出します笠井美幸様の美しいシャンソンの歌声に、皆様のお心とお耳を傾けてください。そして、その一節をご一緒に口ずさんで下さい。清らかな、^{まさ}正しく美しい、大川の水の流れとセーヌ川の水の流れを、あたかも通奏低音のごとく、お心にお留め頂きまして、基調講演とシャンソンの調べをお楽しみ下さい。こころワクワクする、大阪商人の光り輝くエネルギッシュな心意気と、人生の喜びと悲しみを如実に表現していますシャンソンのすばらしさ、そしてフランスのパリジャン・パリジエヌのエスプリの、醍醐味を十二分に味わって下さい。

地区活動方針「歴史に学び変革と進歩を」地区テーマ「縁づくり」を、今一度、ビジョンとして心に描きながら、皆様方とともに拝聴させて頂きたいと思っております。はなはだ簡単粗辞ではございますが、私、武田耕道、第8組IM 実行委員長としての、心からの歓迎と感謝の言葉とさせて頂きます。本日は、誠に有難うございます。



基調講演



大阪商人の心意気

—「街あきんど」の知恵と縁づくり—

日本の観光カリスマ百選認定 天神橋筋商店連合会
会長 土居年樹

- | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|
| ○ はじめに | 6. 文化の掘り起こし(天満天神繁昌亭効果) |
| 1. 我が人生 72 年を顧みて | ○ おわりに |
| 2. 天神橋筋 120 年の変遷(浪速の民と官) | 基調講演全体の要旨は上記 6 項目でしたが、今回、土居年樹先生 |
| 3. 農耕型商人と狩人型商人(街づくり三法は正解か) | の許可を頂戴して、その一部分を抜粋し、記録誌紙上に |
| 4. 商店街活動 35 年の成果(馬鹿者・支え者・知恵者・伝え者) | 掲載させて頂きました。感謝申し上げます。 |
| 5. 今の世相を切る | |

《「天満天神のまち」(CD)が流れる中、土居年樹先生が登場される。》

ロータリアンの皆様、こんにちは。今日は国際ロータリー第 2640 地区第 8 組インターシティーミーティングのお招きに与りまして、ほんとうに有難うございます。たいへん素晴らしい有識者の皆様方の前で、私がお喋りをさせて頂くのは大変恐縮でございますけれど、これもまあ、堺商人の方が大阪の商人よりも先かもしれませんが、しかし、大阪の商人がどんどん潰れていく。商店街がどんどん駄目になっていく。そんなことで日本の社会がいいのだろうか。そのことで健全で安心な日本の街がつくれるかどうか。その辺が私の非常に懸念するところです。そんなことも含めて、皆様方にいろんなお話を聞いて頂ければ、大変ありがたいかな、と私は思っています。

あの、わたしは全く先生ではございません。単なる街商人まちあきんどです。本当の職業は茶碗屋でございます。瀬戸物屋さんなんです。商店街の中で、茶碗屋さんのある商店街は、まだましな商店街だと思います。ほとんどお茶碗さんが今なくなってしまった。100 円ショップに取られてしまったのか。スーパーか、コンビニに取られたのか。どんどん無くなっている。いま心齋橋筋に瀬戸物さんは一軒もありません。最後の瀬戸物さんの方に、わたし、聞いてみた。なんで辞めるんですか。そしたら、答えは茶碗ではめしは食えまへん。まことに不思議な話です。私はお箸でめしを食っている。そのくらい駄目になった。瀬戸物屋があれば、それは有形文化財として国から表彰してもらわんと違うか。そのくらい瀬戸物さんは少なくなっています。

《商人の三声あり、という言葉があります。》

一つは、いらっしゃい、というお母ちゃんお父ちゃんの呼び声。もう一つは、子どもの本を読む声。もう一つは、赤ん坊の泣き声。それが店の中で、ごっちゃになっている。そのことが健全な家庭やったんです、当時は。そんなことを経験しながら現在に到っています。私は、ほんとは、商売が嫌い。で、何か、ほかのこと、やりたいな、と思っていたんです。ところが、おやじが 18 歳の時に亡くなりました。仕方なく、イヤイヤ商人ですわ。ところが入って暫くしてみると、だんだんと、商店街の中に引っ

張り込められる。皆様方、お就きになられていると思いますが、PTA とか地域社会の仕事とか。地域の手伝いをさせて頂くうちに、ちょっと不思議に感じたことがあります。これらは、国とか、堺市とか、大阪の北区とか、行政から委嘱されて町を守る存在だと思えます。ところが、街を攻める存在ってあるのかな。行政が街を攻めてくれるのかな。議員さんが街を一所懸命に成長させてくれるのかな。そうではないですよ、皆さん。それでは街は生きない、街は発展しない、と私は思った。商店街の仕事に入ってそういうことに、目覚めながら、その当時 38 歳の若手でしたが、いろんなことをやって街に活気を取り戻そう、商店街を元に戻そうと考えました。30 数年やってきて、ようやく認められてきました。こうして壇上にも上がらしてもらって皆様方にお話をさせてもらうことが出来る、そういう存在になりました。

さてこの度、天満天神繁昌亭が開席してから 3 周年を迎えましたので、昨日 9 月 25 日は、大阪のホテルで 300 人ばかり呼んで、繁昌亭の開席 3 周年の記念の集いがありました。嘶家さんとの交流パーティをしました。お蔭様で 3 年経っても毎日満員です。それくらい盛況になったというのは、3 年前に天満天神繁昌亭が出来たということではなくて、30 数年前からそういう夢を持ちながら、そういう思いをずうっと念じ続けながら、やってきたことがそういう結果になった、ということだと私は思っています。こういう繁昌亭の結果になった。ですから、やっぱり、継続は力なり、といますかね。どんどん思いを込めて、物事をやっていくと、不思議に、ことは成るものなんです。実現する。念ずれば通ずる。その根底は何かと言ったら、私は、街は文化だ、と思えます。今、堺の市長選挙でいろんなことが叫ばれていますが、文化のない街は、みなさん、崩壊します。ですから田んぼの真ん中に大手のスーパーが建物を造って、商品を抛りこんで、駐車場を造る。それで街に成るかと言えば、そうは成らないんです。街は出来ない。街には必ず匂いがあるんです。大阪の天神橋筋は千百年前に創建された天満宮の匂いをずうっと持ち続けています。今でも天満宮のお膝元、天神さんがあるからこの街は栄えるんや。天神さんは私たちの街の象徴なんです。常にそう思っている。だからこの街に住んだら悪い事したらあかんねん。悪い事、でけへんねん。そういう思いが、次から次へと、子供に伝わり、孫に伝わる。これって不思議なもんですんねえ。ですから、天満橋周辺にはおかしな犯罪はあんまり起こりません。この地域には小学校が 3 つありますけど、この小学校に行かしたら、うちの子供は安全安心なんや、と思われてしまう。そういう街なんです。それは街の伝統なんです。

《その中であって、今年は大阪市制が出来て 120 周年になります。》

ですから、大阪市北区天神橋筋という名前が付いて 120 周年。そんな長い歴史のある商店街。そして日本一長い、と言われる商店街。これは実は私が勝手に言ったんです。これだけあったら、日本一長いやろな。2.6 km あるで。みなさんご存知の、あの



新しく、天満橋から国際会議場までの京阪電車が出来ました。その距離と天神橋筋と同じなんです。そんなくらい長い商店街がなくなってしまうのは勿体ない。そう思ったんですね。それを何とか生かしていきたい。残していきたい。そのことが社会にとって大事なことです。そう思いました。ですから、それ以来ずうっと言い続けて来ました。日本一長いというのは勝手に言ったんですが、日本一長いかどうかは解らない。もっと長いところが、ひょっとしたら、あるかもしれへん。はじめは、日本一長い、と言われる商店街だった。20年経って、まだ、うちはもっと長い、と名乗りを挙げない。言うたもん勝ち。私は日本一長い商店街と言うてますが、2600メートルあります。その中に7つも8つも組織があります。それを全部束ねていくことは大変なことや。1000店舗。よう束ねてまん。えらいこと、やってまん。「そんな、長いこと、理事長やれる秘訣はなんでっか。」私は答えます。「その秘訣は人に否決されんことですわ。もう賛成してもらおうと思ったら、とんでもない。」皆様のようにまとまりのあるこんな組織では全くないんです。バラバラなんです。商店街は勝手に出来たんですね。天神橋筋商店街は、天満宮が千百年前に創建され、そこへ人々がお参りをされる。その日のいろいろな出来事をおしゃべりする。井戸端会議がはじまる。物々交換がはじまる。そして家が建ち並び、店が出来る。勝手に出来る。組織は後からついて来るんです。その中で商店街を束ねるって、至難の業なんです。そんなこと出来ない。出来る秘訣は何かといえば、賛成してもらわなくていいが、足を引っ張らない。否決されないことです。そのことと、もうひとつ、ひとつずつ着実に成功に導いていくことしかない。別に社長ではないですね。商店街のリーダーというのは、オーナーではないのですから何の権限もない。それを束ねていくことはむづかしいことですから、ひとつずつ成功に導いていくことです。それが成功に導いていくと、ここまでやってくれる理事長。しょうないな。20数年させてもらっています。別に後継者がいないわけではないんですが、何となく。しかしまだ道半ば。街に対する強い執念がある。日本の社会と言うのは、釈迦に説法かもしれんが、神社で会うから社会。つまり、門前町から日本の世の中は始まっている。そういう世界を潰したらそれこそ勿体ないじゃないですか。それを何とかしたい。郊外のスーパーは街を潰す。スーパー、コンビニが出来て商店街はどんどん潰れる。勿体ないじゃないですか。

昭和40年頃、まだ商店街が生きていた。大晦日は人で溢れる。正月の朝、1時か2時に、銀行の営業マンがお金を集めに来ました。それくらい、賑やかだった。昭和50年位になると、病気の商店街になる。だいたい重症になってくる。そのころ空き店舗を借りて文化的事業をしだしました。新聞記者がこれを書き続けました。半分は非難、半分は賛成。そのころ初めて日本に商店街の文化が生まれました。その先がけとなったんです。文化事業の先がけ。平成6年ごろ、90数%は衰退して駄目になった。3%ぐらいが残っていた。今、もうほとんどが、あの世に行っている商店街。街が消える。勿体ない。堺の中心地が駄目。郊外だけが生き残れる。それって勿体ない。商人が全部姿を消すと、お客さまと社会の接点がなくなる。企業ではものを言わなくても、ものが買えるんです。商店街はものを言わなくて、ものは買えない。日本の社会が駄目になる。人と人との繋がりが無い街になる。今、地方再生が叫ばれています。どうしたら地方の都市が再生するか、問題になっています。街を直すにはどうすればよいのか。店が潰れ街が潰れ人も潰れる。それで日本の世直しできますか。私は出来ないような気がするね。《街づくり三法で世直しできますか。街づくり三法は正解か。》

中心市街地活性化法という法律が出来ました。都市計画法という法律も出来ました。大規模小売店舗立地法(大店立地法)という法律も出来ました。三法が出来ました。そのことで成果ありますか。皆さ

ん、堺の街も含めてですね。いっぺん、考え直して見て下さいよ。大型店舗は郊外に造らせない。1万平方メートル以上の街は郊外には造らせない。できるだけ中心市街地のところにもってくる。そのことによって商店街も活気付く。こういう理屈なんです。活気づいていますかね。みなさん。それで商店街が生き返った、ということはあんまり聞きません。中心市街地に店を出してよろしいよ。商店のおっちゃん、それに対して一言も文句が言えませんよ、という法律なんです。誰が文句を言えるんですか。住民が文句を言えるんです。そこに住んでいる住民が。そこに住んでいる住民は、大型店ができたことによって、やかましい、夜がうるさい、自動車が多い、そういうことは注文がつけられるんです。そんなことは、大型店、ぜんぶ法律に触れないようにやっていますよ。大阪駅前にヨドバシカメラができた。そのことによって大阪の電気店は大きな打撃を受けました。文句を言う住民がほとんどありません。で、駅前に人が住んでいないわ。やりたい放題。大阪の電気店は駄目になった。法律に触れないようにしてますよ。日本橋の電気屋街はデデンタウンとは最近言わない。ダンダンタウンになっている、と人は言う。それくらい街が駄目になっている。大阪の電気店は駄目になった。大型店舗のために潰されてしまう。ひとつの企業のために東京からやってきた大型店のために、沢山の大阪の商店が潰れる。商人が潰されていく。やっぱりこれは駄目だと思います。皆さん、何でもバランスですよ。日本社会は今、バランスが崩れているんです。ひとつの企業によって何百という小さなお店が潰れていく。そのことが、バランスが崩れているんです。そのことはもっと行政も法的な縛りがなかったらあかんのん違うかな。もうちょっとしっかりしてよ。今、よく言われてますが、生物多様性という重要な言葉があります。世の中、大きな動物から小さなアリまで、すべてがうまく生かされていることによって環境が保たれている。皆さん。人間の世界も絶対にそうじゃないですか。すべてバランスが大切。大きなスーパーだけが栄えて小さな虫のような私たちがどんどん潰れていく。それで環境が浄化されると思いますか。私はそうは思わない。そういう意味からいうと我々小さな虫も必要なんです。

国や行政だけに任しといたらあかんねん。自分たちで自力で自衛しなくては、街なんか返ってけえへんね。商店街は自衛せなあかん。そういう思いが致しました。ですから今度の繁昌亭を造ったときもですね、一切、国の金は貰わなかった。民間の寄付だけで賄って来た。それが出来たんです。今みたいなこんな時代やったら、でけへんかもしれん。で、自分たちもそうです。自衛するためには、もう先に予防に取り掛かる。その仕掛けを順番にやって行く。日本の商店街のおっちゃんやおばちゃんたちが、リーダーがその気持でやってたら、予防していたら、今のような無惨な商店街にはなってなかったと思う。後からどうしよう。癌細胞になってからどうしよう。それは手遅れですね。直りも遅いし、金も掛かる。そういう、今は時代状況です。それを真剣に立て直していくにはどうしたらいいのかな。おそらく商店街の今までのリーダーでは駄目だと思いますねえ。地域社会の商店街は衰退して店も何もありません。その人たちにもう一度商店街を立て直せよ、と言っても無理や。でけへん。誰がすんねん。新街商人が居ると私は思います。新街商人を皆さんたちが手づくりで一軒ずつ、成功させることです。一軒が二軒に、二軒が三軒に、なるようにすることです。成功させたらまた戻ってくる。もういっぺん、人は戻ってくる。今の若い人たちにはそういう気構えがありますよ。やる気のある子はたくさん居てる。ない子もおりますけどね。やる気のある新街商人を育てることが、これから日本の社会の生きる大きな条件ではないかと思います。

《街には天然の街と養殖の街があります。商人にも農耕型商人と狩人型商人があります。》

今は、天然の街が駄目になり、養殖の街が生きている時代なんです。魚でもねえ、天然と養殖を掛け

合せても魚の子どもができまへん。皆さん、そのくらい街はおかしくなっている。天然の街を生かすことが生物多様性に繋がっているのではないかと考えています。私は常に考えています。そういう思いを持ち続ける皆様方に応援を頂いて、人が行き交うて対話が聞かれて、その後で商いが出来る、こんな街をもう一度新しく造り直そうよ。街直し、世直し、いっしょに頑張ろうよ。

皆さん、儲かるという字。釈迦に説法ですけど、信者と書くんですね。金儲けでは信者は生まれまへんで。やっぱり、一所懸命、街のことを思って子供のことを思って次の世代のことを思いながら、生き続ける街商人が本当の信者を?むんじやないかな。私はそう思います。ですから、その信者をつくるための街。街にファンをつける。そのことって、ものすごく大事やないですか。最近、私もちょこちょこ知らん間に、テレビなんかに出ています、そうすると、私は商売は下手ですが、一所懸命に街のことはやる。一所懸命にやっている人を見ている人が沢山いてる。私に会うと、土居さん、街のこと一所懸命やってるな。天満のこと一所懸命やってくれてるな。おおきに。手を合わせて帰ってくれる。嬉しいですねえ。それがファンなんです。そのファンが商いに次の時点で結びつくんだと思います。

お金と物を交換するだけ。カネとモノとの交換業。金物交換業。そこには何にも対話が挟みません。かえって言葉を言うたら邪魔になる。そんな時代なんですね、今は。出来るだけ早く効率よくお客を捌くことが仕事なんです。そんなことだけで、世の中がつかれるとは思わないですね。

この頃は、あのう、修学旅行生が研修に来るんです。日本で一番先に修学旅行生を呼び込んだのは私です。一日丁稚体験をさそう。うちの商店街に来たら、まず大阪弁を教える。大阪弁の達人もおります。大阪弁で「おおきに」と言うたら何という意味や。みんな地方の中学生は予習してきよるからね。ちゃんと知っているんですね。「おおきには、有難うです。」「そうやね。有難うやね。だけど、有難うだけとちゃうねん。おおいに、有難うや。つまり、有難うにベリマッチがくっ付くんやで。そのくらい商人は頭を下げてお客様をもてなして大事にするんや。」そういう心から教えます。そうするとみんな解ってくれるんですねえ。ちょっと器うつわのことを喋りますけれども。修学旅行の中学生さんにも、よく聞きます。あんたら、瀬戸物を、陶器を英語で何と言うの。あんまり解っていない。陶器は英語ではチャイナ、って言うねん。中国から韓国を経て日本に来たからや。漆は英語ではジャパン、って言うねん。覚えときや。これは日本で生まれたからや。そのお茶碗が日本に来たらどうなったか、みんな、知ってる。中国でも韓国でも、みんな家族が使う茶碗は同じ。同じ箸を使う。日本へ来たら、どうなったか。マイ茶碗が生まれ、マイ箸が生まれた。自分の茶碗と自分の箸を持つ。これが日本の文化なんや。男もんと女もんがあるというのも日本の文化なんです。こんなこと大事にしようよ。

《世の中、いろんなことあって、ある大学の先生は、馬鹿者とよそ者と若者がおったら、街は活性化する、と言いはったんです。》

皆さん、よう考えて下さい。馬鹿者とは私のことです。何がバカかと言えばアホみたいに店をほって置いて街のことばかり考える。それが馬鹿者。簡単に馬鹿者と言わんといてほしい。人が、あの人はバカもんやと認知されるまでに最低20年はかかりますよ。あのおっちゃんは商店街のことばかり考えて、ようやってるわ。ちょっと商店街も益しになってきたけど。日本中の商店街に馬鹿者がおったら、いまみたいな商店街になってない。馬鹿者は少ない。いかに馬鹿者になることは難しいか、よく解ってもらえると思う。学者が、馬鹿者がおったら、というほど簡単ではおまへん。そりゃ、30年の間にどんなに苦労が多いか、ほんとに聞いてほしいわ。

よそ者が来たらはやる。あたりまえ。よそ者が来ないから困ってるねん。若者が来ないから困ってる

ねん。どうしたら若者が来るやろ。どうしたら来さすことができるやろ。私は今まで実践してきた。若者が来ないなら来るようにしたらどうや。3年前、関西大学と天神橋商店街が提携しました。地方行政と大学が繋がるということはよくあります。しかし、商店街と大学が提携することはめったにないですよ。で、若者を呼ぶために、そういう仕掛けをしてどんどん若者に街の活性化運動を手伝ってもら。繁昌亭に来てくれる。よそもんが商店街に文化を持ち込んだことによって、よそもんがどんどんやって来た。やれば出来るんです。一所懸命にやる馬鹿者がひとり居る。それを支える、支え者が居る。これはどんな社会でも同じですね。私の周りには5人ぐらいの支え者が居てくれます。経理を支える人、アーケード問題をはじめ様々な揉め事をうまく解決してくれる支え者、管理が上手な人、先がけて事業をしてくれる人。いろいろな人が5人ぐらい、支え者が居てる。もうひとつは、知恵者が居てる。私の周りにはアイディアマンがいっぱいございます。それらの人の話を聴きながらヒントを得てどんどん事業をやっていく。今年の夏、大川を天の川に見立てて、LED電球を、こんな玉を、2万個流しました。何万人もの人がこれを見に来た。一夜にして大川は天の川になりました。そういうアイディアを持ち込んでくれる人が居てる。新聞紙上で話題になった。アイディア。それって、うれしい。伝え者。情報ってというのは、みなさん、なさけにむくいる、って書きまんな。情報を発信すると必ず情報は帰ってくるんです。循環性のある社会がものすごく大事や。

《江戸時代の話もしたかったんですが、ひとつだけお話しします。大塩平八郎(寛政5年1793～天保8年1837)さんは天満与力です。天満の住人でした。》

地名にも残っています。「与力町」「同心」という町名があります。1837年、街が飢饉。ものがなくなる。飢え死にする人がたくさん出た。国に提言提訴。相手にしてくれない。しかたなく、天満の街を丸焼けにしたら、全部焼いたら、国も面倒を見るやろ。こういう思いだったんです。最後は自害した。いまだに大塩はん、と呼んで、みんな、尊敬している。そのぐらい凄い人やった。ひとつだけ、この店を焼いたらあきまへん。その店の教えは先義後利や。つまり、まず先に義理人情、利益は後からついて来る。こんな街思いの店は焼いたらあかん。今の丸さんですね。老舗というのはそういう思いをもってちゃんと商売をやっていたんです。儲けることの真髓を知ってやった。誓文払いという言葉があります。「誓う。文。払う。」今の若い子、わからへん。これはバーゲンセール。今みたいに夏になったら、夏ものバーゲンはしない。年末に、残ったものを、必ず安くみなさんにお分けします。儲け過ぎたものをお払いします。文に誓って商品を払い出す。こういう理屈におうたことをやってやった。そのことって、大事なんですね。先義後利なんです。それが街思いの商人^{あきんど}なんです。今の時代とえらう違う。つまり感性が違う。それも文化なんですね。いま、文化を大事にせなあかん。もう一度、見直さなあ、あかんあ。

《さて、繁昌亭を造りました。平成16年ですから、5年前です。》

平成18年に、完成してから3年ですけれども。長年の体験の中で、念ずれば通ずる、ということですわ。もうひとつは、三枝さんとの出会いですわ。その時の出会いも縁があったんですわ。上方落語協会会長に三枝さんがなってなかったら、この話はなかった。商店街の活性化のために、上方落語協会として何かやることないかな、と三枝さんから私が相談を受けました。縁があって出会いがあった。三枝さんのものの言い方、熱意には、感性には、私は感じるものがあった。上方落語の小屋を造りたいというのは私の長年の念願でした。天満宮の宮司も長年の思いだったんです。さっそく宮司に話しをしてみると、駐車場貸したる、こういう話になってきたんです。それは、宮司、あかんで。100台分、貸して

るや。おれ、1ヵ月3万円、300万円払わなあかんや。そんなこと出来るはずないや、と言うた。それがきっかけや。おまえにやったら、ただで貸したる、と言われた。信頼の賜物以外の何ものでもない。まさに信頼のお蔭です。本当に契約したのは繁昌亭ができて2年目ですよ。それまではその話は一切なかった。人との出会いが、ご縁が、人間の絆が、繁昌亭を生んだ。世の中、そんなもんです。夢を叶えてくれまんね。

残り時間が少なくなってきましたので、いままでやってきたこと、順番に、そして繁昌亭のこと、ちょっと知ってもらいたい、と思います。せっかく、スライドありますから、ちょっとやってくれますか。スライド、お願いします。

○天神橋筋3丁目のイメージです。日本で初めて、鳥居のアーケードつくる。そんなことでけへんで。それが出来たんです。こうなってきたら、今となっては、はずしにくい。幟がついている。○繁昌亭。50万人目を迎えることになった。こんなに成功するとは実は思わなかった。アカンときどうしよう。お蔭様で繁昌してます。○天神橋筋を端から端まで歩く。感謝状の満歩状をあげる。○高宮良子さんに、市の賑わい天神橋筋界隈の絵葉書を12枚描いてもらった。○モニュメントの「ほっとなかよし」石仏。このほとけ様の頭を触ったら夫婦円満。復元した夫婦橋の南詰にあります。○平成の「なにわ商人鑑」日訓。31通りの「ひめくり」。企業に売れてます。例えば、「商人は一人何役もせなあきまへん 家の中でも人にも街にも役立つ人間になりなはれ」○修学旅行生さんが屋台を担いで売り手になる。品物が売れると生徒さんの大歓声。大活躍。売り手にならないと解らない。○桂三枝さんが車夫となって、桂春團治さんを赤い人力車に乗せて、6丁目から1丁目まで曳きました。3年前の大行進、大行列ですわ。天神橋筋の初めての大きな出来事ですわ。○繁昌亭の緞帳です。あるビール会社が寄付してくれました。「天神祭の船と鯛」ですわ。○あまりにも盛況ですので、お客さんの入場に整理番号制を取り入れられました。○舞台正面の額、米朝はんの揮毫による「楽」ですわ。○2周年目にはキタとミナミの交流を企画しました。大川と道頓堀川を船で交流。○南の道頓堀会場です。南は何でも派手や、天満の方がおとなしい。○○○

もう時間がなくなりました。大変長いこと聞いて頂いてほんとうに有難うございます。私は瀬戸物屋ですから、陶芸家をたくさん知っています。その中にすごい人がおられます。大皿一筆、何百万円。新聞記者が尋ねました。先生、10秒で数百万円ですか。先生は答えました。私は今85歳と10秒です、と。85歳までにはもうちょっと時間がありますので、世の中のためにお役に立ちたいと思っています 今日この頃です。長い間、ご清聴ありがとうございました。一応、これで終わらせて頂きます。(拍手)

参考資料

- 土居年樹著「天神さんの商店街 街いかし人いかし」2002.8.5. 東方出版
- 天神橋筋三丁目商店街振興組合編「天満天神物語」2009.9.25. NPO 法人天神天満町街トラスト
- 天神橋筋三丁目商店街振興組合編「天神橋筋繁昌商店街」2010.1.20. 東方出版

IM 本会議 閉会セレモニー



ガバナー 村上 有司

本日のIM 講評

ゼネラルリーダー 楠 公延

私からは講評というよりは、お礼のご挨拶を申し上げさせて頂きたいと思います。いつもならばこの席で、皆さん今日はお疲れ様でしたと申し上げるのが順当かと思いますが、今日は堺東南ロータリーさんの周到な、本当に行き届いたご企画の元に、大阪で一番、少年の心をいま持っておられる方と言えば土居さんと、私はいつもテレビなんかを見て思っているのですが、最初におっしゃいました少年の心に満ち溢れる、そして職業奉仕にまでお話が行き届いたお話を聞かせて頂きますと共に、笠井さんの美しいお歌を聞かせて頂いて、それほど皆さんもお疲れになってはないのではないかと思います。本当に心から中川会長さん武田IM委員長さんにはお礼を申し上げさせて頂きたいと思っております。

私、米山さんの本を読ませて頂き、その中に来月は米山月間でございますので、米山さんの言葉を最後に引用させて頂いて、講評にかえさせて頂きたいと思います。米山さんはロータリーの組織をあくまで簡単・平易に留めて、規則または申合わせの煩雑などさけ、中央集権に偏らず、各国の事情に、その運動のよろしきを得る事を大切と信ずるものなりとおっしゃっておられます。この頃のロータリーとは、かけ離れたような考えのようでもございますけれども、ケニー会長の言われるロータリーの偉大さを取り戻そうと、その為には、各クラブが偉大でなければならぬとおっしゃられておりますし、また、会員一人一人が偉大でなければならぬとおっしゃられています。ある方がロータリーは人材の森だと言われました。会員皆が手入れの行き届いた、形も大きさもそろった同じ樹種の植林させた山では面白くありません。春には花を咲かせ、秋には実を付けたり、紅葉する木もあって、初めてキノコが生えたり鳥が巣を作ったりしてくれるのではないのでしょうか。

どうか、今日は私、しつこく申し上げました少年の心を各クラブのエンジンとしてRIに引っ張られるライダーの様なクラブにならずに、どうぞ、少年の心をエンジンとして、自らのエンジンで飛ぶクラブになって頂くように、それがロータリーの偉大さを取り戻す、一番の近道だと私は思っておりますので、その事を申し上げましてお礼にかえさせて頂きます。

ガバナー挨拶

ガバナー 村上有司

長い時間、本当にご苦勞様でした。先程のシャンソンで心が洗われました、それから、その前に土居年樹さんの『街づくり』の話を聞きました。この話を私聞きながら、今、会員減少に苦しみ、そして曲がり角にたったロータリーの再生のヒントがいくつか隠されてあったように思います。1・2点だけ申し上げて挨拶にかえさせて頂きたいと思います。

土居さんは、『街は行政や国家は作ってくれるものではありませんよ』と冒頭に言われました。ジョンケニーが1月の国際協議会で『ロータリーの未来はあなたの手の中に』と声高く叫ばれました。これと私は軌を一にするものだと思います。ジョンケニーは『ロータリー本部のあるエバンストンの指示によって出来上がるものではありません。皆さん方の力、皆さん方が立上らなければ、ロータリーの未来はないんですよ』と言われた言葉の中には、決して国家や行政、そういう権力によって街づくりがされるものではないと理解した、土居さんの気持ちが通じているように思います。我々は今年会員減少に苦しみ、曲がり角にたっているのですが、我々の力で自主的に自力的に皆さん方、一つ一つのクラブを構成することが、たいへん大事な事だと思います。おそらく土居さんも夢をもって、長期継続して今日まで努力された、その成果があがってきたんだと思いますが、10年・20年・30年前にはもうこの街は復興する事がない、あきらめた事もあったんだろうと思います。我々は今あきらめる事なしに会員増強に向かって、各クラブの自主性を発揮しながら進んで行かなければいけない。そんな事を彼の話を聞きながら私はつくづく思いました。それから、二つ目は『商店はものを言わなければものは売れないんだ。大型の店は効率良く客をさばけば商売ができるんだ』と言われた事にもヒントがあるように思います。1905年ポールハリスが、我々のロータリーの元を作った。あの2月23日の会合の時にポールハリスが訴えたのもこの事だったと思います。経済は右肩上がりの大変復興を続けているシカゴの町でありましたが、殺伐としたあの町では心を開いて語り合える友達がなかった。子供の時分に自分が田舎で育った、その時にあの町で商売をしていた、おっちゃん・おばちゃんが、『坊良く来たな、何か欲しいんかい』そう言いながら商売をしてくれた。あの少年時代の事を思いだして、今日のロータリーはですね、1905年2月23日に、あんな子供の時代に体験した商店街をこのシカゴに作ろうじゃないかと言って、ロータリーが立上がったと言われております。ものを言う商売、ものを言う所から商売が起るんだと言う、土居さんの言葉をポールハリスが田舎の町で体験し、そしてシカゴの町で復興を夢見た、あの心と通ずると思います。人情のないところに発展はありません。人情が積み重なれば色々な困難も乗り越えていけると思います。人情を作るためには、私が今年の当地区のテーマとしております『縁づくり』これが大切だと思います。今日この話を聞いて帰られて、明日から縁づくりに勤しんで頂きたいと思います。そして心のかよった、人情のあるロータリークラブを作り上げていくなれば、おそらくロータリーの将来は夢一杯だと考えます。

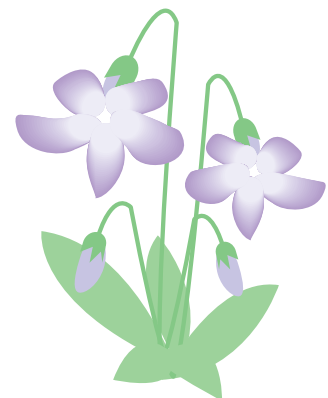
閉会の挨拶

IM 実行副委員長 荻田 一夫



本日は国際ロータリー第2640地区第8組のインターシティミーティングの開催にあたりまして、このように大勢のご出席を頂き、盛会のうちに終らせて頂き、心よりお礼を申し上げる次第でございます。地区ガバナー村上有司様、ゼネラルリーダーの楠公延様、パストガバナーの先生方をはじめ、地区役員の皆様にご臨席を賜りまして、懇切にご指導頂き、重ねて心よりお礼申し上げる次第でございます。

土居年樹様にはご多忙の中、貴重なご講演を頂きました事を大変光栄に思っております。土居年樹様は商店街の発展の為に、また地域の発展の為に、多大のご尽力をされてまいりました。土居年樹様はすでに人を愛し、店を愛し、商店街地域を愛する信念をお持ちで、地域の文化と伝統を守りながら、ユニークな発想で卓越した能力をおしみなく発揮されご尽力をされました。私も土居年樹様のご講演を胸に留めまして、明日への励みとして頑張ってお参りたく思っております。また笠井美幸様、村尾亜計実様、稲垣陽子様には、演奏活動のお忙しい所をお越し頂きまして誠にありがとうございました。私には音楽的知識は全くございませんが、音楽を耳にする度に、その時の心境に応じて、明るくあるいは楽しく、更には心が癒され、過去の思い出が蘇るなど、心に強く感動を与えてくれます。本日はすばらしいシャンソンを拝聴させて頂き、その歌声とピアノの旋律が私達に語りかけてくれるような、また優しく抱擁してくれるようなソフトな空間にさせる思いで聴かせて頂きました。本日は皆様のご協力を頂きまして大変有意義な集いでありました事を、心からお礼を申し上げる次第でございます。今後ともロータリークラブの目的をまっとう出来ますように頑張ってお参りする所存でございます。最後になりましたが、皆様方のご健勝を祈念いたしまして、閉会の言葉とさせていただきます。



部 門 別 会 議

情報規定委員長会議 記録

場所：26階 クリスタル① 時間：16：15～17：30



RI 2640 地区パストガバナー
RI 2640 地区パストガバナー
RI 2640 地区第8組ガバナー補佐
RI 2640 地区情報規定委員会委員長
堺RC
堺南RC
堺東RC
堺北RC
堺西RC
堺おおいずみRC
堺清陵RC
堺泉ヶ丘RC
堺中RC
堺北西南西RC
堺フェニックスRC
オブザーバー(堺東南RC)
司 会
記 録

前 田 孝 道
平 原 祥 彰
三 村 文 男
西 尾 幸 祐
中 田 幸 祐
福 森 和 彦
北 野 哲 三
徳 田 稔
松 岡 晋
木 久 和 則
物 種 唯 修
赤 木 松 健 一
山 村 隆 男
犬 伏 本 郎
鶴 伏 幸 代
鶴 宏 夫
中 田 義 文

会議内容

進行 西尾幸祐 (情報規定委員会委員長)

1. パストガバナー、ガバナー補佐、地区委員長の紹介及び開会挨拶
2. 前田孝道パストガバナー 第8組 IM ご参加と部門別会議にご出席頂き有り難うございます。情報規定と言う事ですが、変わってはならないものと変えていかなければならないもの、との2つがあります。ロータリーの精神は親睦と奉仕。これは変えてはいけません。時代の変化と共に、制度や組織については変えていかなければ、ロータリーは滅びていくでしょう。ロータリーは当初の姿からかなり変化を遂げて来たと思う。それが今日の発展をもたらしました。本日の情報規定委員長会議が実りある成果を修めますように。
3. 西尾幸祐委員長 ロータリー情報委員会はクラブと地区にあります。クラブではロータリー情報知識の豊かな先輩方が多くおられます。委員長は定款、細則、「手続要覧」と目を通しますが、新しい事を会員から尋ねられた場合には、基本的に会長、幹事に相談して運営していく。地区では様々な情報を収集発信致しますが、地区で処理できない場合は、サービスセンター、RIに尋ねる。2010年の4月には規定審議会がありそこで制定案が決まった場合、米田年度の時から定款が変わります。クラブの定款も変えなければならぬ。2640地区は規定審議会に案件を2つ出しました。受付はされましたがまだ決まっていません。4月の規定審議会に地区としては通して頂きたいと思っている。Eクラブについては、期限切れで無くすのか、認めるのかRIから提案があります。クラブの例会回数。ローターアクト、インターアクトの年齢問題。プロバスクラブの件。人頭分担金の増額等も審議されます。決議23-34が「手続要覧」に、次回も載りますが、「強制出来るか出来ないかの問題」については、決議23-34に書いてある「RIの目的」とRIの定款、細則のそれとではその表現が少し違います。

2640 地区は RI の定款、細則を変えて、RI 定款 3 条の制定案を出しています。今年度地区委員会は各クラブ宛に案件の賛否についてアンケートを出して確認して頂く。村上ガバナーの要請で、ガバナー補佐、地区委員会組織の問題点を洗い出して検討しています。また地区の IT 委員会と協同してロータリーの FAQ のホームページを作成準備しています。

4. 【質疑応答】

Q：堺南 RC 日本のロータリーと地区に合った変更があれば聞く耳を立てる。世界のロータリーに対して別に深く気にしなくても良いのではないのか？

A：西尾情報委員長 規定審議会の制定案には従わなければならないので、通しても良い案といけな
い案があります。新しい RC 定款は守らねばなりません。この点、解って頂きたい。

Q：堺 RC 例会の回数を減らそう、月 2 回にしよう、という立法案が東京の 3 クラブから出ている。
日本のクラブからと言う立法案が出るのは問題があるのではないのか？

A：西尾情報委員長 各クラブは独自に提案できる。ただ出席代議員がこの件はおかしいと思ったら、
反対することもあり得る。最終的には代議員が判断する。なお、規定審議会については、「手続
要覧」の第 10 章及び第 18 章をご覧ください。

Q：清陵 RC 平原年度細則を変更して、勝野年度に CLP を実行しました。CLP を 1 年間行ってき
たが、会員数が少なければ役が多いだけで中味は前と変わらない。ガバナー補佐問題をどう思っ
ているのか？

A：西尾情報委員長 ガバナー補佐制度がうまく機能し将来のガバナーに成ってもらえればいいのだ
が、現状は、ガバナー補佐の役割は縁の下力持ち。将来のガバナーとは、切りはなしているよ
うです。ガバナー事務所は、米田年度は米田さんのところに事務局を置き RI の連絡を取りやす
い様にされます。

Q：堺おおいずみ RC ガバナーをするとお金が相当額必要ではないか。ガバナー補佐制度もいろい
ろな課題があるのではないのか？

A：前田 PG 平原 PG 結果的には、おおよそ 200 万～300 万が必要でした。

5. 【発言と講評】

○堺西 RC 20 名を割るクラブになっています。職業奉仕を中心に CLP を行っています。FAQ のア
ンケートもミーティングで討論審議し、IDM 委員会の方から出しています

○堺東 RC 3 年に 1 度規定審議委員会が有りますが地区の方から議題が届いてないようです。重要
な個目だけを選択して頂いて各クラブに早い目に提起して頂きたい。

○堺フェニックス RC 今年度から CLP を採用します。問題点はあれば、そのつど変えていきます。
又、来年度は米田ガバナーが出ますが、ご支援と協力を心よりお願いします。

○堺泉ヶ丘 RC CLP は 5 年計画で行っている。当クラブ独自のやり方でいい、三大奉仕を 1 つにま
とめ 1 年毎にメインを決め各奉仕委員会が力を合わせて行っています。

○堺東南 RC 当クラブは現在 12 名ですが人数の問題ではない。多くの事を少数精鋭でやっており
ます。しかし会員数が少ないとお金の方が足りない。来年の 40 周年にむけ会員増強に励みます。

○三村文男ガバナー補佐 本日の情報規定委員会では活発な意見をたくさんお出し頂き有り難うござ
います。次年度、米田さんがガバナーに成るに当たって全員一致ご協力を心よりお願い致します。
日本、韓国で女性のガバナーが出ますが、これからはもっと女性の活躍が増える機会が多いかと

思います。両国で少しお話をされたようです。

○平原祥彰パストガバナー 各クラブの委員長方にお礼を申し上げます。私の同期のガバナーに 2630 地区田中稔子さんがおられます。素晴らしい方です。どんどんと女性が活躍されています。2640 地区は優れたスタッフが多いので益々良くなって行くと思います。

ロータリー財団委員長会議 記録

場所：26 階 クリスタル② 時間：16：15～17：30



| | | | | |
|------------------------------|----|----|---|---|
| RI 2640 地区パストガバナー | 小島 | 岩本 | 行 | 哲 |
| RI 2640 地区ロータリー財団委員会委員長 | 岩 | 本 | 野 | 弘 |
| RI 2640 地区財団奨学金小委員会アドバイザー | 吉 | 野 | 惣 | 太 |
| RI 2640 地区財団奨学金小委員会委員長 | 初 | 田 | 隆 | 生 |
| RI 2640 地区財団奨学金小委員会委員 | 中 | 野 | 均 | |
| RI 2640 地区財団研究グループ交換小委員会副委員長 | 山 | 本 | 唯 | 二 |
| RI 2640 地区財団研究グループ交換小委員会委員 | 西 | 田 | 泰 | 庸 |
| RI 2640 地区財団学友小委員会委員 | 川 | 端 | 健 | 夫 |
| 堺 R C | 行 | 池 | 松 | 公 |
| 堺南 R C | 池 | 山 | 徳 | 治 |
| 堺東 R C | 咲 | 井 | 茂 | 文 |
| 堺北 R C (副委員長) | 新 | 八 | 重 | 喜 |
| 堺西 R C (会長) | 南 | 木 | 良 | 治 |
| 堺おおいずみ R C | 八 | 南 | 野 | 真 |
| 堺清陵 R C | 吞 | 西 | 田 | 利 |
| 堺泉ヶ丘 R C | 西 | 竹 | 内 | 庸 |
| 堺中 R C (会長) | 竹 | 内 | 伸 | 雄 |
| 堺北西南西 R C | 森 | 末 | 充 | 範 |
| 堺フェニックス R C (代理) | 小 | 野 | 晃 | 博 |
| オブザーバー(堺東南 R C) | 吉 | 村 | 啓 | 勝 |
| 司 会 | 鶴 | 川 | | 之 |
| 記 録 | 中 | 川 | | 優 |

会議内容

進行 岩本行弘 (ロータリー財団委員会委員長)

1. パストガバナー、地区財団委員会委員長、委員の紹介及び開会挨拶
2. 岩本行弘財団委員長 挨拶

財団プログラムは3種類で①教育的プログラム(国際親善奨学生、GSE等)、②人道的補助金プログラム③皆さんご存知のポリオプラスからなります。当地区では、①の国際親善奨学生、GSEを重点的に実施しています。ロータリー財団から重要な通知が届いていますので連絡します。皆様ご存知のように昨年度のサブプライム問題でロータリー財団も影響を受けて、今年度の活動資金が枯渇しています。各プログラムは、7月1日より3月31日まで受付でしたが、今年度は既に打ち切られました。次に、マッチンググラントで注意して頂きたいのは、海外では詐欺まがいのプログラムがありました。プログラム終了後に、決算書を含む報告書を出す義務があるのに出さないと、最悪30ヶ月過ぎると会議の議案となりクラブ抹消を強制され、地区にも多大な打撃となりますのでくれぐれも注意してください。

GSEについてですがこの10月19日に南団長以下4名の団員達が無事、関西空港よりアメリカに

出発しました。多くのロータリアンのお見送りを頂き誠にありがとうございました。

ポリオ2億ドルチャレンジについてですが、皆さんご存知のビルゲイツ1億ドル寄付に賛同して、ロータリー財団同額寄付(2008.7より1億ドル寄付)を勧めてきましたが、この1月21日の国際協議会で突然、ビルゲイツが更に2.5億ドルだすからロータリーも更に1億ドル出して、2012.6末まで2億ドル寄付をする約束した。そこで当2640地区では考慮の末、財団活動資金の蓄積がかなりあったので、4月の地区大会で説明があった様に30万ドル拠出し、WFから15万ドルプラスされて追加の寄付額は達成することができました。ご協力ありがとうございました。未来の夢計画で2013~14年度からは国際奨学金プログラム、GSE等の従来プログラムが2013年6月末で全て廃止になり、単なる奨学金プログラム、職業訓練プログラム等になります。

3. 初田財団奨学金小委員会委員長 挨拶

来年の1~2月頃に、2011~12年度財団奨学金プログラム募集のポスターを各クラブに(一人一枚)配布します。試験は、5月22日、23日を予定しています。我々の寄付金から多大な額を使いますので、是非若い優秀な方の推薦をよろしくお願いします。また、海外からの受入れは、6名を予定しています。

4. GSE交換プログラムについて 山本 GSE 小委員会副委員長

7150地区からの受入れですが、3月28日~4月25日の期間となります。IM奇数組みの担当をお願いしていますが場合によっては、IM偶数組みのご協力をお願いすることもございますのでその折にはよろしくお願いします。

5. 財団学友委員会について 川端学友小委員会委員

学友は将来有望なロータリアン候補ですので、機会があれば入会を勧めてください。不明な方が多く、約430名の学友の追跡調査を12月末まで実施しますのでご協力の程よろしくお願いします。現在その内100名程度の学友と連絡が取れている状況です。

6. 【質疑応答】

Q: マッチンググラントの最大の額はいくらですか?

A: ポリオプラスは特別で300万ドルになっており今回限りです。通常は最大額は15万ドルで、早く申請したものから優先的に審査されます。

Q: 財団奨学生とGSEでの成果は分かるが、人道的補助金で何か成果が上がっているのか?

A: 2640地区は殆ど教育的プログラムで使っている。各クラブでWCSを活用して実施し、DDFを使わずに地区から補助していることもあるため、RIの統計には出てこない場合が多い。

Q: ビルゲイツの寄付は単なる寄付なのかチャレンジ寄付なのかどちらですか?

A: ビルゲイツの寄付はチャレンジ寄付で、親として1億ドル寄付するから同額ロータリーで3年間に集めなさいと言われ、1年間で7500万ドル集めた。そこでビルゲイツが感動して、もう2万5千ドル出すからロータリーでもう1億ドル集めることとなった経緯がある。

Q: ポリオ寄付はいつ終るのか?

A: ビルゲイツの2億ドル集めは、2012年度で修了しますが、一般的なポリオ寄付はいつ終わるのか分かりません。

7. 小島パストガバナーの総括

1. リーマンショックの影響は見かけ上の損失で、RIが株を売らなければ損はないはず。

2. 財政難で今年度急遽文化研修及びマルチイヤー研修が中止にしたことは、財団の信用を大きく落としたことになると思われる。
3. 2013年度から未来の夢計画で財団のプログラムが劇的に変わるので DDF で何を支援すべきか、地区及びクラブとして現金(寄付)を持つべきか、何に使うかを再考しましょう。

米山奨学委員長会議 記録

場所：26階 サファイヤ 時間：16：15～17：30



| | |
|------------------------------|-------|
| RI2640 地区バスターガバナー 米山部門カウンセラー | 水田博史 |
| RI2640 地区ガバナーエレクト | 米田真理子 |
| RI2640 地区第8組ガバナー補佐 | 山本久 |
| RI2640 地区米山部門カウンセラー 補佐 | 松下光春 |
| RI2640 地区米山記念奨学会アドバイザー | 河合利晴 |
| RI2640 地区米山記念奨学会委員長 | 浦口英尚 |
| RI2640 地区米山記念奨学会委員 | 西村元秀 |
| RI2640 地区米山記念奨学会委員 | 楠玲子 |
| 堺 R C | 佐々木一頼 |
| 堺南 R C | 山本久彦 |
| 堺北 R C | 田中朝彦 |
| 堺西 R C | 山田周作 |
| 堺おおいずみ R C | 楠本健一 |
| 堺清陵 R C | 梅小路正孝 |
| 堺泉ヶ丘 R C | 南富知康 |
| 堺中 R C | 富田康則 |
| 堺北西南西 R C | 森崎勝夫 |
| 堺フェニックス R C | 上田俊夫 |
| オブザーバー (堺東南 R C) | 荻田一夫 |
| 司 会 | 森本義久 |
| 記 録 | 山本保 |

会議内容

進行 浦口英尚 (米山記念奨学会委員長)

1. IM ホストクラブ米山奨学部門担当者の紹介及び開会挨拶
2. 【開会挨拶・米山事業について】 水田博史 米山奨学部門カウンセラー
奨学生についても、2000年～2001年度は1100名だったのが、現在は800名になっており、寄付金の減少に伴い、奨学生も少なくなっているのが現状です。これからも減少すれば、米山の運営も厳しくなっていきますので、皆さん各クラブに帰られて、奨学生のあり方などご説明されて、ご理解を頂き、寄付のほうを宜しくお願いしときます。ありがとうございました。
3. 【挨拶】 米田真理子 ガバナーエレクト
米山奨学事業とは日本ロータリアンが世界に誇れる奨学事業です。多い地区の合同の奉仕活動として、米山奨学記念事業となっておりますので、日本のロータリアンとして今後ご協力をよろしくお願い致します。ありがとうございました。
4. 【米山奨学事業の現況について】 松下光春 米山奨学部門カウンセラー
2001年度から、優秀な生徒を大学(2640地区にある全大学)より推薦してもらう、大学推薦制に変

更になりました。その結果、大変優秀な生徒を採用できるようになりました。

今年から、学部につきまして各国公平と言う事で、韓国・中国も応募資格があるようにしました。米山奨学会から、1国50%を越えないようにと通達がありますが、留学生で中国が圧倒的に多い為、中国が65%であります。

また、現地採用と言う事で、過去3年ベトナムより2名が奨学生で来ており、結果大変うまくいっておりますが、費用がかかり過ぎるなど、問題点も多くあります。

5. 【学会活動について】 河合利晴 米山記念奨学アドバイザー

我々は奨学生に『奨学金は国・政府からのものではなく、ロータリーの皆様が奨学生の為に寄付して頂いたお金を配布しています』また、『貴重な奨学金を出来るだけ優秀な学生たちに使って貰いたい』、と伝え、その結果、奨学生の地区行事参加が前年に比べ、多くなっております。

3月28日に中国で『米山記念奨学会中国学友会』が誕生し、創立総会が北京市内で開催されました。中国で米山学友会が承認されるという事は、中国政府が認めているという事なので、違う側面より中国に近寄れたように思います。

6. 【本年度委員会活動方針について】 浦口英尚 米山記念奨学委員長

『委員長の手引き・マニュアル』『豆辞典』『学友会のCD』『2008年度活動・事業報のCD』このようなものを活用して下さい。米山は『奉仕活動』ではなく『貢献活動』です、奨学生達が『社会貢献活動』をしています。

7. 【意見交換】

Q：奨学生のプロフィールの書いたものが持って帰れない。どのように紹介説明をしたら良いのか、世話クラブだけが知っているのでは無く、他の世話クラブの奨学生の事も知るべきだと思う。

A：個人情報の関係上、渡す事が出来ないのが現状です。名前、どの大学でどういう方が来られているか、出身国はどこなのかは出せます。

今年から厳しく指導をしています、2回以上連続欠席はしないように、お金に関しては取りに行くのではなく頂きに行くのです。出来るだけ最低月2回はクラブに顔をだす事を指導しています。

8. 【講 評】 山本久 ガバナー補佐

最近は米山に関して「手引書」などがあり分かりやすくなっています。色々な問題点は中央で話し合いをしてもらいます。皆様、お疲れ様でした。

フレッシュ会員の集い 記録

場所：26 階 アクアマリン 時間：16：15～17：30



| | |
|--------------------------------|-------------|
| RI 2640 地区ガバナー | 村 上 有 司 |
| RI 2640 地区バスターガバナー 第8組ゼネラルリーダー | 楠 野 公 延 |
| RI 2640 地区直前ガバナー | 勝 澤 露 観 |
| RI 2640 地区バスターガバナー | 大 亀 岡 田 徳 平 |
| RI 2640 地区バスターガバナー | 大 亀 岡 田 義 夫 |
| RI 2640 地区第8組ガバナー補佐 | 山 田 井 義 夫 |
| 堺RC | 山 田 井 素 代 子 |
| 〃 | 望 月 秀 樹 |
| 〃 | 高 橋 明 生 |
| 堺東RC | 藤 田 隆 淳 |
| 〃 | 宮 本 富 雄 |
| 〃 | 仲 野 富 雄 |
| 堺北RC | 塩 谷 圭 一 |
| 〃 | 池 田 茂 一 |
| 堺西RC | 宮 本 勝 巳 |
| 〃 | 庵 治 内 憲 |
| 〃 | 山 内 一 壽 |
| 〃 | 館 辻 尾 達 也 |
| 堺おおいずみRC | 彌 園 達 也 |
| 〃 | 樋 川 政 悦 |
| 堺清陵RC | 樋 川 本 悦 |
| 堺中RC | 山 田 本 悦 |
| 堺フェニックスRC | 山 田 井 利 浩 |
| 〃 | 向 細 川 浩 二 |
| 〃 | 向 細 野 美 智 子 |
| 〃 | 辻 野 美 智 子 |
| オブザーバー(堺東南RC) | 武 田 耕 道 |
| 司 会 | 森 村 裕 貴 |
| 記 録 | 中 村 哲 三 |

会議内容

進行 山 田 義 夫 (第8組 ガバナー補佐)

1. ガバナー、ゼネラルリーダー、直前ガバナー、バスターガバナー、ガバナー補佐の紹介及び開会挨拶
2. 入会何年目やロータリーへの入会動機、印象と感想、基本的な考え方、今後の抱負などを織り交ぜて、IM8組フレッシュ会員が順次に自己紹介をしていく。

細川 浩二 (堺フェニックスロータリークラブ)

私の入会は今年の7月で、いまは何も解っていない状況です。入会した動機は、私の大事にさせて頂いている先輩のご推薦もあり入会させて頂きました。この2ヶ月間で名刺も100枚ぐらいたまっ、素晴らしいご縁を頂いたと思っております。職業は飲食業をしております。

向井 利之 (堺フェニックスロータリークラブ)

私も今年の3月に入会させて頂いたばかりで、まだ細川と一緒に右も左もわからないもので、無礼があると思うんですけど、善き御指導を頂きたいと思えます。色々なことを学ぶ場として、勉強させて頂きたいと思えます。職業の方は建築です。

田辺 弘樹 (堺フェニックスロータリークラブ)

私の入会は昨年7月1日でございますので、今年で2年目の年になります。ウェブホームページ製作、デザインコンサルティングをやっております。職業柄ロータリーに奉仕をできる業種であると思っております。今年は地区IT委員として参加させて頂いています。

辻野美智子 (堺フェニックスロータリークラブ)

私もまだロータリーのことは何も知らないんですけど入会は、去年の4月にガバナーエレクトの米田真理子さんから強いお誘いを受けました。一応建前は不動産管理業ということになっておりま

すけど、ただの主婦でございます。

仲野 富雄（堺東ロータリークラブ）

9月1日の入会で株式会社葉山珈琲の代表をしております。お客様に対する接客の心というのがあり、私は慈悲心という言葉を使いながら社員に話をしていますが、先にお聞きしました「超我的奉仕」が今までいろいろ探してきた中で、最も当たっている思想であり言葉かなと思います。私の経営理念に合致しています。

宮本 淳二（堺東ロータリークラブ）

私の職業は生命保険で、丸一年です。個人的に地域で青少年指導やっています。子供達と年に何回か釣りに行ったり野球大会をしたり、子供と共に喜びと自分自身充実しているのがわかります。現場が大事であり、奉仕の心は喜びを分かち合うことだと思います。今、私がやっている活動に比べてあまり実感がありません。私の根底の思いは正しいと考えていますので、これからロータリーの三つの奉仕の心に照らし合わせた形で改善できるものは、どんどん意見を述べさせて頂き実践していきたいと思っています。

塩谷 圭一（堺北ロータリークラブ）

私の職業は生命保険で入会は2007年の1月です。私のクラブの諸先輩とお付き合いさせていただいている中で、一番すごいなと思うのは、皆さんの人間性の豊かさと厚さです。これからも精進しまして、そのレベルに近づけていけたらいいなと思います。

山本 悦司（堺中ロータリークラブ）

入会は去年の7月1日です。諸先輩方のご助言と様々なご協力により、親睦副委員長をさせてもらっています。今日IM部門別会議で自分の為、堺中ロータリーの為に、持って帰れるものが一つでもあったらいいなと思って参加いたしました。

樋川 政次（堺清陵ロータリークラブ）

入会は4年位前になると思います。市役所に勤めておりましたが先日定年になりました。これからは少しくラブのために動けるかなと思っています。今年から社会奉仕に参加させてもらっています。今は家にある不動産の管理をしています。

四井素代子（堺ロータリークラブ）

私、喜寿でございます。推薦して頂いた方が丁度同級生の喜寿でございます。喜寿と喜寿でなんとかかなあと思っているんですけど、入ってみたら、めっぽう忙しくて何もでけへんのやけど、まあ友達もおることやしということで、何か元気であるかなあと今年の7月に入れて頂きました。

高橋 明（堺ロータリークラブ）

私は医師ですが、浅香山病院の理事長をさせて頂いております。父親がロータリーを50年程させて頂き、父親が歩んできた道というものを自分の中でもう一度見てみたいと思います。病院をやっている我々医師の常識は、社会の非常識ということも大いにあるかと思っています。皆さん方に教えて頂きながら、逆に何らかの形でお返しできるようなことを見つけさせて頂けたらなあと思います。

望月 秀樹（堺ロータリークラブ）

私は宿院で料亭をしております。9月3日入会でございます。非常に新しいメンバーじゃないかと思っています。異業種の集まりに参加したら人間的にも大きくなるよと言われました。なるほどそう

やなあと思って、入会を決意させて頂きました。

藤田 隆生（堺東ロータリークラブ）

私は設計施工と建築の方をさせてもらっています。入会は今年の6月、まだ3ヶ月目で正直よく解っていません。私の大先輩に入会の推薦をして頂きました。人生の歩みの中でいつも尊敬している方に、「藤田君、入って損はしない」と言われて入会させて頂きました。

庵治 勝巳（堺西ロータリークラブ）

入会は今年1月の初めで、私の職業は石材業で墓石の販売をしております。ロータリークラブの印象はすごい方ばかりなので、入ったものの、ようお付き合いしていくのかなあと考えています。ある人に背伸びをしたらあかんでと言われてます。自分は自分であるべきだと思い、例会に出席して、週報とか月信とか、しっかり読んで頑張っていきたいと思っています。

宮本 勝（堺西ロータリークラブ）

職業は損害保険で入会は今年の7月1日になります。ロータリーとは一体どういうものか、解らないままに入会させて頂きました。例会や会合に出席し、自分がロータリーでできる事を一つずつ見つけ、自分を成長させていきたいと思えます。

彌園 達也（堺おおいずみロータリークラブ）

職業は鍼灸整骨院を経営しています。今年の1月に入会いたしました。まだまだクラブというギアのひとこまになれていません。クラブの品格をくずさないようにしたいと思います。ご指導、宜しくお願い致します。

辻尾 進（堺おおいずみロータリークラブ）

クラブの緊急会議があり遅刻しました。お許し下さい。職業は税理士です。まだ1年ほどですが、次年度は幹事役を仰せつかっています。かるく引き受けたのですが幹事のお役は大変だと解りました。今後とも宜しくお願いします。

3. **山田義夫ガバナー補佐** フレッシュ会員のみなさん、どうも有難うございました。私は入会して18年目ですが、自分の選んだ道、勤務医をしております。人生、楽しい事、苦しい事、辛い事、悲しい事、色々ございます。しかしロータリーに来ますと元気を貰い癒して頂きます。オアシスだと考えています。また仕事場に戻ってまたやろうという気になります。ロータリーにはいろいろと育てて頂き大変感謝しています。村上ガバナー、先程はシャンソンを歌っておられました、ご講評とフレッシュ会員へのご助言を宜しくお願い致します。

【講評と助言】

4. **村上有司ガバナー** 弁護士をしております。ロータリーに入ってもう40年です。今日は、新会員の方々の話を伺ってありまして大変力強く感じました。有難うございます。皆さん方は素晴らしい見識と信念をお持ちです。地区活動方針として「歴史に学び変革と進歩を」を掲げ「縁づくり」をテーマにしております。職業奉仕と社会奉仕は奉仕活動の両輪ですが、ロータリーの歴史では「綱領」には、次の三回の大きな節目がございました。重要ですのでよくご理解下さい。1905年の「互惠取引と親睦」が最初の綱領です。奉仕はありませんでした。1907年には特許弁護士ドン・カーターにより奉仕概念が導入されました。1951年になって国際奉仕を含む四大奉仕部門が綱領の中に採用されました。歴史は大切です。歴史を踏まえて変革と進歩が達成されていくもの、と私は確信しております。

5. 勝野露観直前ガバナー 人に喜びを与える心を根本に据えて職業倫理を実践し善き人生行路を渡って行って下さい。日本語訳に問題点もありますが「手続要覧」をよくお読み下さい。
6. 大澤徳平パストガバナー 高木幸太郎さんのご推薦で堺クラブに入会しました。ロータリークラブは40歳代の私には厳しい修行道場でありました。毎月発行されている「ガバナー月信」、「ロータリーの友」、「クラブの週報」をお読みください。毎週1回の例会に出席することにより、少しずつ良きロータリアンになって行って下さい。
7. 亀岡 弘パストガバナー 「ロータリーの友8月号(33頁～48頁)」にはロータリーの基礎知識が掲載されています。先ずこれを読めば、ロータリーのことがよくわかる。「手続要覧」は委員になるごとに担当箇所に通して下さい。元RI会長の東ヶ崎 潔さんと向笠広次さんのお話をしたかったのですが時間がございません。別の機会に譲りたいと思います。
8. 山田義夫ガバナー補佐 時間がなくてすみません。何かご質問、ございませんか。
Q：仲野富雄会員 土居先生の貴重なご講演の最中に眠っておられる方が数人ありました。私の会社では考えられません。
A：村上ガバナー・亀岡パストガバナー・勝野直前ガバナー おっしゃる通りです。真剣にお話を聴くことは我々ロータリアンの基本姿勢です。
9. 楠 公延ゼネラルリーダー 今度は申し上げます。本当に長時間おつかれさまでした。ひとつだけご助言を申し上げたいと思います。週1回の例会には必ずご出席下さい。友と語り合うことは大切です。この点、ご理解のほど、宜しくお願い致します。
10. 閉会挨拶 これにて、第8組IMフレッシュ会員の集いを終了させて頂きます。先生方、会員の皆様方、どうも有難うございました。



記 録 編 集 後 記

- 村上有司ガバナー、楠公延ゼネラルリーダーはじめ諸先輩先生方、そしてIM 第8組のロータリー会員皆様方のご指導とご配慮のお蔭によりまして、平成21年9月26日のIMは盛会裡のうちに開催させて頂きました。重ねて感謝と御礼を申し上げます。
- そのIMの成果を記録編集させて頂きましたのが本誌でございます。紙面の制約上、原稿は縮小抜粋させて頂きました。関係者の皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、ご寛恕下さい。
- 記念誌作成に際しては堺東南RC12名の全会員が一致協力して「テープ起こし」をはじめ点検と校正を何回も致しましたが、いろいろと不行届かつ不十分な所があるかと存じます。ロータリー精神に免じてお許し願いたく存じます。
- 初田印刷様とピースチャレンジの寺下様、そして中川事務局様のご支援とご協力のお蔭で本誌が出来上がりました。御礼と感謝を申し上げます。
- 参考資料のひとつに本誌を加えて頂ければ、記録編集委員の望外の喜びでございます。まことに、ありがとうございました。

平成22年1月28日(木)

記録編集委員一同

RI 第2640地区 第8組

インターシティーミーティング記録

発行 平成22年2月22日
編集 堺東南ロータリークラブ
事務局 堺市中区深井清水町3555 小林ビル202号
印刷 初田印刷株式会社
和歌山市吹上5-4-40